

電気柵の適切な設置方法について

防護柵は設置してからの管理が非常に重要です。

鳥獣から農作物を守るため以下のポイントに気を付けて電気柵を設置しましょう！！

01 電気柵線の高さに注意！

イノシシ対策のために設置した電気柵の線は地面から**20cm**、**40cm**の二段張りが原則。鼻に当たる高さに線の設置を行きましょう。

02 定期的な草刈り

草が伸びて電気柵に草が触れると漏電の原因になり、電圧が下がってしまいます。こまめな草刈りを心がけましょう。

03 24時間通電

夜行性だと思われがちなイノシシですが、昼間も活動を行います。1日中の通電を行きましょう。

04 電圧は**4000**v以上

最低限の電圧がないとイノシシには効果がありません。検電器で定期的な測定を行い、電圧のチェックを行きましょう。また電気柵本体は機種ごとに最大電線長が異なります。延長距離に適した機材の導入を検討しましょう。

05 柵周辺に食べ物を放置しない

収穫しなかった作物等を柵周辺に放置すると、イノシシはそれをめがけてやってきます。きちんと処分を行い、イノシシに餌付けを行わないようにしましょう。

柵は設置をしてからが勝負！適切な管理をお願いします。